

年間指導計画 第1学年 生活科

学期	学習計画	時数	目標
前期	どきどきわくわく1ねんせい	4	<p>(1) 自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心をもち、地域のよさに気付き、愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動ができるようにする。</p> <p>(2) 自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心をもち、自然のすばらしさに気付き、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。</p> <p>(3) 身近な人々、社会及び自然とのかかわりを深めることを通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活することができるようにする。</p> <p>(4) 身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法により表現し、考えることができるようにする。</p>
	がっこうだいすき	17	
	きれいにさいてね たくさんさいてね	12	
	なつだいっしょにあそぼうよ	11	
	いきものとなかよし	6	
後期	たのしさいっぱい あきいっぱい	12	<p>主な学習活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校や地域の特色を生かしながら、見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶなど、五感に直接働きかける学習活動を行います。体全体をつかった活動の楽しさや驚きといったさまざまな感情や新たな発見などを言葉、絵、動作、劇化などによって表現していきます。 ・発表する機会を設けることで、自分なりの表現方法を考えたり、表現力を高めたりできるよう工夫します。
	あきのおもちゃだいしゅうごう	9	
	みんないっしょに	10	
	ふゆをたのしもう	9	
	もうすぐ2ねんせい	6	
	あたらしい1ねんせいをむかえるじゅんぴ	6	
年間授業時数		102	

評価について

・観察カード ・発表タイム ・作品 ・ふりかえりカード ・授業中の活動の様子など

保護者の方へ

・生活科は、学習の対象や場が子どもの生活の身近な部分にあり、学習によっては家庭で経験したり、実践したりすることもあります。また、授業で使用する際に必要な物など、お家から持ってきてもらうこともあるかと思ひます。その都度、保護者の皆様に協力をお願いすることがあるかと思ひますが、その際にはよろしくお願ひいたします。